

オーストラリア金融政策（2020年2月）

3会合連続の据え置き

2020年2月4日

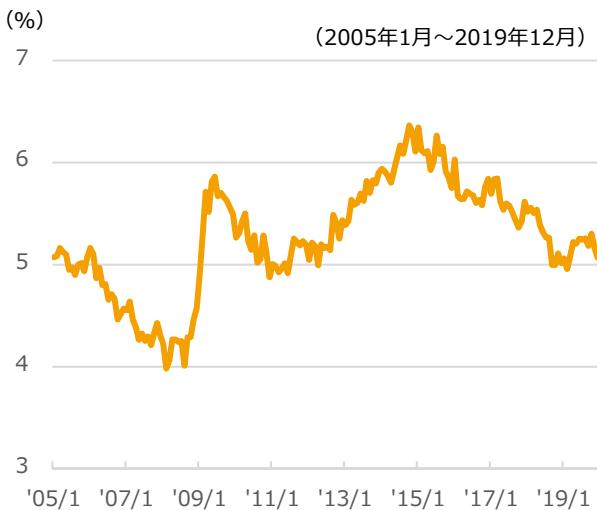
昨年実施した利下げの効果を見極める時間帯が続く

2020年2月4日（現地）、RBA（オーストラリア準備銀行）は政策金利を0.75%で据え置くことを発表しました。昨年12月会合の直後は多くの市場参加者が今会合での利下げを予想していましたが、この2ヶ月間で発表された失業率などの経済指標が改善したこと、市場の利下げ期待ははく落しました。声明文では「必要であればさらに金融緩和を行う準備がまだある」と緩和姿勢を維持した一方、すでにかなり低い水準まで利下げをしたこと、利下げの効果が表れるまでには時間がかかること、一部には利下げの効果が表れ始めていることなどが示されており、目前の追加利下げには消極的な様子もうかがえます。

また、RBAは大規模な森林火災や新型コロナウイルスの感染拡大が一時的に国内経済の重荷になるとの見方を示しながらも、新型コロナウイルスの影響がどれくらい続くかを判断するのは時期尚早としています。金融市場は依然として今年前半の追加利下げを織り込んだ状態ですが、金融政策でこれらの問題を解決することは難しく、当社では当面RBAが追加利下げに踏み切る可能性は低いと考えています。

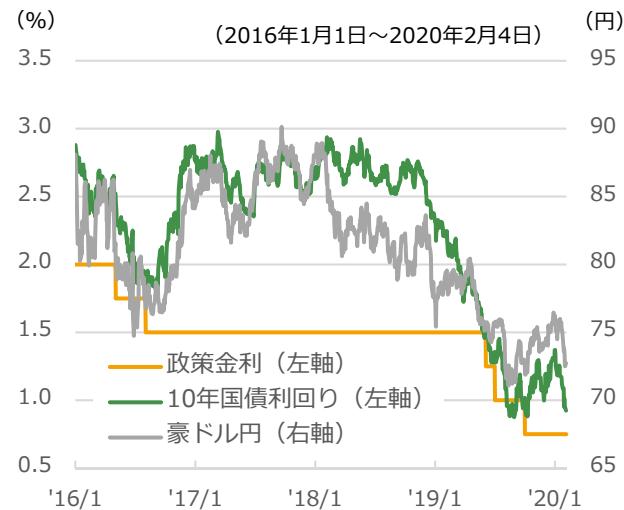
年初から金利低下と豪ドル安が進行しましたが、大規模な森林火災や新型コロナウイルスの感染が収束に向かう兆しが見えてくれれば、過度な利下げ期待の後退とともに金利上昇・豪ドル高に転じる公算が大きくなると考えられます。引き続き昨年実施した利下げの効果を見極めるとともに新型コロナウイルスの感染動向などを注視する必要がありそうです。

オーストラリアの失業率



（出所）オーストラリア統計局

オーストラリアの金利と為替



※政策金利は決定日ベース

※10年国債利回りと豪ドル円は2月3日までのデータ

（出所）ブルームバーグ

当資料のお取扱いにおけるご注意

- 当資料は投資判断の参考となる情報提供を目的として大和投資信託が作成したものであり、勧説を目的としたものではありません。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 当資料は信頼できる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。また、記載する指数・統計資料等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。

この資料は情報提供を目的として作成したものであり、特定の商品の投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

金融商品取引法に基づきお客様にご留意いただきたい事項を以下に記載させていただきます。

むさし証券の概要

商号等：むさし証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第105号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

リスクについて

国内外の金融商品取引所に上場されている有価証券(上場有価証券等)の売買等にあたっては、株式相場、金利水準等の変動や、投資信託、投資証券、受益証券発行信託の受益証券等の裏付けとなっている株式、債券、投資信託、不動産、商品等(裏付け資産)の価格や評価額の変動に伴い、上場有価証券等の価格等が変動することによって損失が生じるおそれがあります。

- ◎ 上場有価証券等の発行者等の業務や財産の状況等に変化が生じた場合や、裏付け資産の発行者等の業務や財産の状況等に変化が生じた場合、上場有価証券等の価格が変動することによって損失が生じるおそれがあります。
 - ◎ 新株予約権、取得請求権等が付された上場有価証券等については、これらの権利を行使できる期間に制限がありますのでご留意ください。
 - ◎ 上場有価証券等が外国証券である場合、為替相場(円貨と外貨の交換比率)が変化することにより、為替相場が円高になる過程では外国証券を円貨換算した価値は下落し、逆に円安になる過程では外国証券を円貨換算した価値は上昇することになります。したがって、為替相場の状況によっては為替差損が生じるおそれがあります。
- ※ 裏付け資産が、投資信託、投資証券、預託証券、受益証券発行信託の受益証券等である場合には、その最終的な裏付け資産を含みます。
- ※ 新規公開株式、新規公開の投資証券及び非上場債券等についても、上記と同様のリスクがあります。

手数料等諸費用について

当社取り扱いの商品等にご投資いただく場合

各商品毎の所定の手数料をご負担いただく場合がありますが、商品毎に異なるため、ここでは表示することができません。

また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

投資信託につきましては、手数料の他、信託報酬等・その他の費用(監査費用、運営・管理費用等)等を御負担いただきますが、これらの費用等は、事前に計算できませんので表示しておりません。

当該商品等の契約締結前交付書面や目論見書またはお客さま向け資料等をよくお読みください。